

民俗写真のデジタルアーカイブ構築に関する基礎的な検討（研究の進捗発表（シニア（静岡大学情報学部Sプロジェクト）, 新規発表））

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-08-17 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 杉山, 岳弘, 原田, 伸一郎 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/00028339

民俗写真のデジタルアーカイブ構築に関する基礎的な検討

杉山岳弘（静岡大学大学院情報学領域）,
原田伸一郎（静岡大学大学院情報学領域）

本研究では、国指定重要無形民俗文化財「西浦の田楽」に関する民俗写真のマルチモーダルなデジタルアーカイブを制作するための基礎的な枠組みを構築することを目的とする。当初は、民俗写真家・須藤功氏による約 30 万枚の写真を対象としていたが変更となり、西浦田楽に関する書籍を集めて、そこから写真を抽出して基礎資料とした。また、日本民俗学専門の中山正典氏に協力を得て磐田市の佐口行正絵葉書コレクションを対象にアーカイブ化の検討と考察を行った。具体的には、デジタル化手法、International Image Interoperability Framework（略: IIIF）における民俗写真のメタデータの構造設計、文化人類学における Human Relations Area Files（略: eHRAF）の分類方法によるオンラインデータベースとの接続方法の検証、肖像権のマルチモーダル化について検討を行った。